

平成18年8月25日

茨城県知事 橋本 昌 殿

かしてつ応援団団長 鬼沢友里  
(鹿島鉄道沿線中高生徒会連絡会)

## 鹿島鉄道の存続再生のお願いと 「かしてつ応援団」のお約束

今から4年前、廃線の危機になってしまった鹿島鉄道。3人に1人が利用する小川高校では『かしてつがなくなったら学校に通えなくなる』と生徒からのたくさんの意見が出たため、生徒会が立ち上がり沿線の中学・高校生徒会によびかけて『かしてつ応援団』が結成されました。公的支援を求める署名を約6千人分集め、茨城県に届けた結果5年間の支援を決定してくれました。

その後もかしてつ応援団はいろいろな活動をしてきました。署名・募金活動はもちろん、駅のデコレーション・募金で集めたお金で中高生限定夏休み500円フリー切符の販売・ラッピング列車の運行・ブルーバンドの普及と今年の3月19日に劇をやったり、地域の人々の声や通学に利用している高校生のメッセージビデオ作成。そして27日にかしてつ祭りを行います。

年間80万人もの人たちが利用している鹿島鉄道。廃線になってしまったらたくさんの通学に利用している高校生、車をもたないお年寄りやサラリーマンの人たちが困ってしまいます。

私たち応援団も利用者を増やすための努力をしていきますので、どうか2年間の公的支援をお願いします。

### 1 今までの応援団の活動

#### (1) 紹介

中学校生徒会7, 高校生徒会9の16校生徒会が加盟している  
平成14年7月に結成

#### (2) 主な活動

- ① 駅などのデコレーション … 駅のペイント、七夕飾り
- ② 鹿島鉄道と存続のPR … 缶バッジ配布、うちわ配布
- ③ 募金活動、約300万円 … 夏休みフリー切符、ラッピング列車
- ④ 署名活動、1万6千人分 … 駅、スーパー、地域のイベントなど
- ⑤ ブルーバンドの普及と3月19日存続メッセージ発信会(350人)
- ⑥ ビデオ「かしてつを救え。」の作成と配布
- ⑦ 8月27日のかしてつ祭り … フリー切符100円。沿線各駅でのイベント

## 2 公的支援の継続による存続のお願い

### (1) 廃線になったら

\*年間80万人の乗客がいる。毎日500人の高校生が利用している。

- ① 学校に通えない
- ② 病院に行けない
- ③ 車の渋滞もひどくなる
- ④ 「陸の孤島」になってしまう
- ⑤ バスは時間が不正確

### (2) 3つのお願い（鹿島鉄道対策協議会への）

- ① 高校1年生が卒業するまで、最低2年間公的支援を継続して下さい。
- ② 2年の間に関係者の知恵と力を結集して、再生計画を作成して下さい。
- ③ 百里空港などと共に地域の財産として鹿島鉄道を活用して下さい。

## 3 かしてつ応援団のこれからの活動

### (1) かしてつ応援団の3つの約束

- ① 通学利用者と一般利用者を増やすため努力します。
- ② 学校の活動で鹿島鉄道を活用します。
- ③ 鹿島鉄道の活性化に向けて努力します。

### (2) 通学利用者を増やすための取り組み

#### ① 高校生ができること

- ア いろいろな機会に、利用を呼びかけます。  
定期券購入、ミニ回数券活用
- イ バイク通学よりも鹿島鉄道の利用を呼びかけます。  
バイクは駅までの「パークアンドライド」での利用
- ウ 中学校でも高校生になってからの通学利用を呼びかけます。
- エ 親や先生など身近な大人に利用を呼びかけます。
- オ 大人と一緒に、利用促進策などを話し合います。

#### ② 大人と一緒にできること

- ア 懸賞付き定期券など、特典付き定期券の販売
- イ 片道定期券をつくる。中高生向けのフリー切符を販売する。
- ウ 料金を安くする
- エ ダイヤを使いやすくする。
- オ サービスをよくする。
- カ 駅のトイレを改良するなど、駅をきれいにする。駅に公共施設をつくる。
- キ 主な駅に駐車場や駐輪場を整備し、車利用者に対して「パークアンドライド」の利用をよびかける。
- ク 常磐線とのダイヤの利便性を広く知らせて、常磐線利用者に対して鹿島鉄道利用を勧める。
- ケ 駅からのバスを整備する
- コ 意見箱などを設置し、利用者の声を聞く。